

広報

リくべつ



国保診療所医師2名体制スタート

4月から高橋医師が副所長として着任し、初の医師2名体制が始まりました。

2002

5

No. 494

国保診療所医師2名体制 スタート

4月1日付で高橋医師が、陸別町国民健康保険診療所の副所長として着任しました。お医者さんが2人体制となり、期待されています。そこで、所長の岩永先生にこれからの診療所についてお聞きしました。

陸別国保診療所（以下「りくしん」）は日本の医療制度上は診療所です。

病院とは違って、外来を中心に皆様にサービスをする場所です。

りくしんは救急医療を受け持つ場所です。

具合が悪く自分で動けない人は救急車できてください。いつでも受け入れています。

まずは、陸別で治療できるかを診て、必要なら大きい病院へ運んでもらいます。

りくしんは町民の健康を守る人たちの集まりです。

乳幼児健診、学校健診、企業健診、町民健診、産業医活動等たくさんを受け持っています。

りくしんは福祉のお手伝いをしています。

介護保険での訪問看護のほかケアマネさん、ヘルパーさん、福祉施設の人と一緒に町民の皆さんの生活を支えるお手伝いをしています。

りくしんは内科や小児科、小外科のほか眼、耳、鼻、皮膚一応何でも診ます。

「なんでもおまかせ」とは言えませんが、とにかく相談ください。

とくに、高橋先生が来られ

て、外科分野は強くなりました。

もちろん、内科系も二人で話し合いながら診ています。頼りにしてください。

りくしんはいろんな検査が出来ます。

ちいさな病院並の設備があります。CT、レントゲン、バリウム検査、エコー検査、心臓検査、眼底検査、1日血圧検査、血液検査（緊急用です）、大腸・胃内視鏡検査ができます。

りくしんは入院もできます。多くの患者さんが、肺炎、急性胃腸炎、胃潰瘍、心不全、不整脈、めまい症等、2週間程度の治療で良くなって退院されています。

癌末期の人も診させてもらっています。

でも、できないことも沢山あります。なにしろ、少ない人数で協同して仕事をしているのです。いろんな質問があるようです。

質問1 りくしんは病院ですか？

残念ながら、違います。現在、外来は1日70人程度、入院は5、10人程度ですから、病院なら、国の指導に従い医師は最低3人揃えなければなら

りませんし、他の職員も必要になります。

質問2 夜間や休日は検査ができないのですか？

残念ですが、そのとおりです。技師さんは月曜から金曜まで一人で頑張ってもらっています。ですから夜間、休日は勤務あるいは待機はしていません（一人頑張るには限界がありますよ）。もっとも、緊急な血液検査は看護婦さんが器械をうごかしてくれま

質問3 ベッドがあっても入院させてもらえないって聞いてますが？

そんなことは、ありません。寿命づめにすれば19人は入れます。でも、人手不足で、10、12人が限界のようです。入院は高齢者が多く、体の世話をする時間が多く必要です。夜間は看護婦1人しか配置できないのが現状で、入院患者の状況を見て、他の病院に医師が電話してお願いすることもあります。

質問4 薬が置いてなくて、他の病院にかかっている人もいいのですか？

残念ですが、そのような方もいます。出来るだけ取り寄せるよう努力しています。残念ながら、取り寄せてもその

患者さんが別の病気で専門医にかかることになり使われなくなった薬（不良在庫）が増える傾向にあります。経営上も在庫管理からも、すぐに取り寄せるわけには行かないのが現状です。

質問5 北見や帯広の病院に入院している患者は入院させてもらえない？

自宅に退院するには少し自信がない人は、入院してもらいたい職員も一緒に在宅療養のお手伝いをさせてもらっています。でも、特別養護老人ホーム入所まであずかってもらいたい方、病院を生活の場所として必要とする患者さんは、足寄や置戸その他の病院にお願いしています。

今年4月から、医師2名体制になりました。昨年度と違い土曜日祝祭日も原則として私たちが交代で診させて頂きます。町民の方には心強いこととおもいます。また、これからは更に保健や福祉を手伝っていけると考えています。目指しているのは、りくしん、保健福祉センターの一体となった活動です。

いろんな職員が、一人の町民を中心に、皆で考え、皆で行動できるそんな集団に育っていきたくて考えています。よろしく願います。

国保診療所に高橋邦康先生が着任されました。

高橋先生は、兵庫県出身で40歳、佐賀医大を卒業され大分県の病院に勤務、その後日高管内の三石町、静内町の国保診療所などに勤務されていきました。奥さんとお子さん2人の家族で陸別町に来てくれました。

先生から一言いただきました。

岩永先生のお誘いを受け、4月から陸別町にお世話にな



1月1日付で診療放射線技師として齋藤公子さんが採用されました。齋藤さんは岡山県出身です。ご紹介が遅れましたが、よろしくお願います。

ることになりました。診療所ですることには限りありますが、診療所ですきなことでも紹介などで皆さんの役に立てると思います。どうか私どもを上手に利用してください。なにか健康問題が生じたときは、まずは診療所にご相談いただければ幸いです。どうぞ気軽にお声をおかけください。



診療所からのお知らせ

- 午後の受付時間は30分延長して午後3時までとします。
ただし木曜日午後の診察は午後1時30分からです。(今までは休診でした。)
- 5月7日から、夜間診療は火曜日に変更にします。
受付時間は今までと同じ午後5時10分から午後6時30分までです。

	月	火	水	木	金
午前 受付 8:00~11:30 (診察8:45~)	岩永	岩永	高橋	岩永	高橋
午後 受付 12:50~3:00 (診察1:00~ただし木曜は1:30~)	岩永	高橋	岩永	高橋	高橋
夜間診療 受付 5:10~6:30 (診察5:30~)		岩永か高橋			

※土日、祝日や時間外に来られる急患の方は事前にお電話下さい。

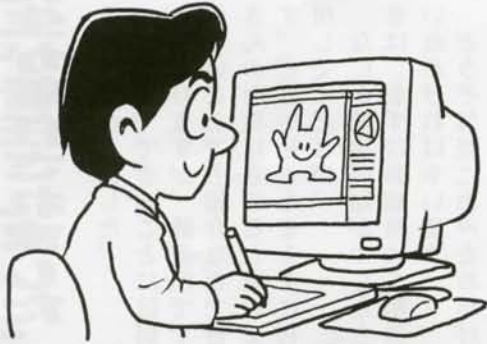
診療所・保健センター等建設にあたって

現在、陸別町では平成15年度、平成16年度の2ケ年におわたって、現在の「スポーツセンター」「集落センター」「老人憩いの家」の敷地に保健・医療・福祉を一体化した(仮称)『診療所・保健センター等』の建設計画を進めています。

これまで、議会をはじめ多くの町民の皆様からご意見を伺いながら慎重に取り進めてきましたので、皆様にお知らせするのが、大変遅くなりました。お詫び申し上げます。つぎに建設にむけての現状と方向を説明いたします。

○『診療所』の改築

昭和49年に建築したもので、築28年を経過しようとしておりますが、老朽化が著しく、外来に来るみなさん(1階)からは診察室の音が聞こえる、待合室が狭い、廊下が狭いため車椅子の往来ができない、または入院患者のみなさん(2階)からは、病室が狭くプライバシーが守られていない、エレベーターがないため上下の移動が不便、段差があり車椅子の人には不便等多くの苦情が寄せられているのが現状であります。



これらの諸問題は(仮称)『診療所・保健センター等』を建設するにあたり解決すべき事項となっております。4月からは医師を2人体制にし、一次医療・在宅医療・終末期医療・救急医療の充実に努めていきたいと思っております。

○保健センター

「町民の健康づくり」を最大の目標としています。当町の高齢者人口はますます増えていく状況にあることから、健康の維持増進をテーマとして、町民の健康を「守る」姿勢から町民自らがより積極的に「創る」姿勢へと展開して

いく必要があります。

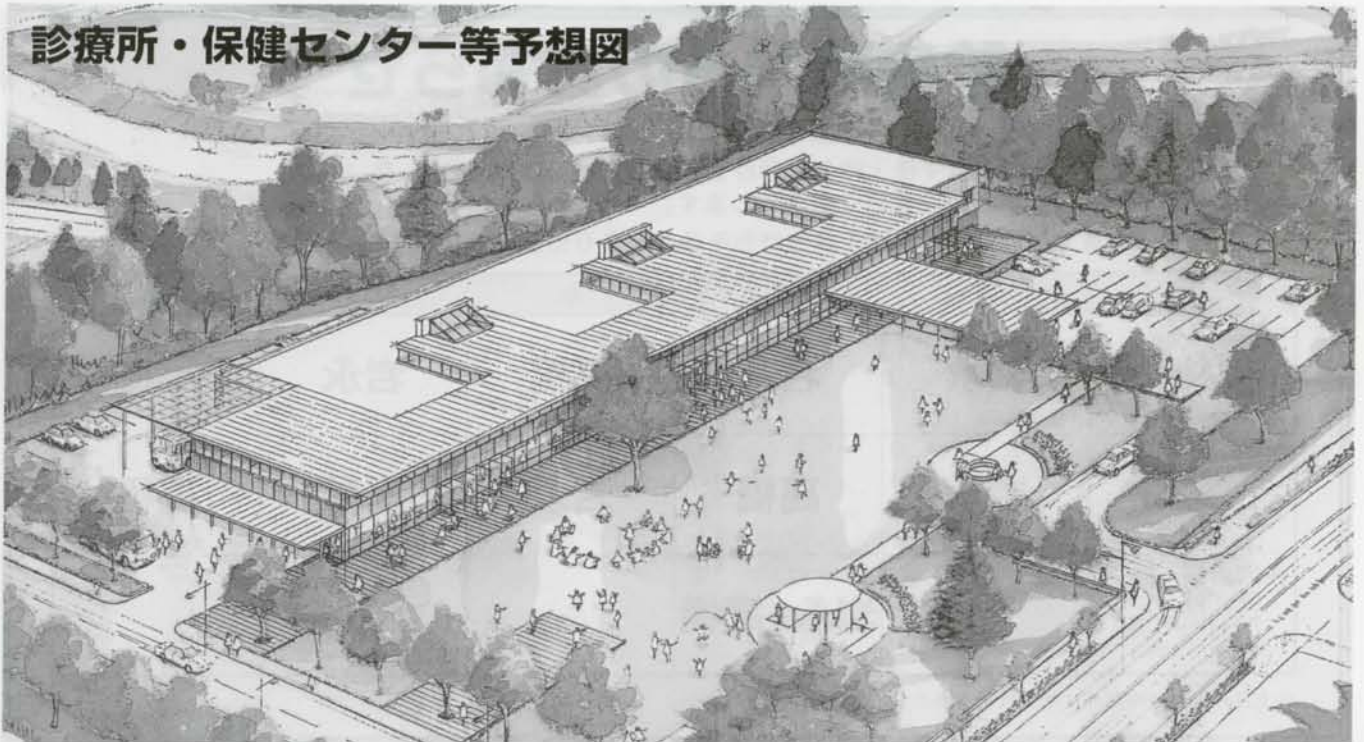
そのために、軽スポーツができるトレーニング室の整備と自主管理の下での器具類を整備します。

現在の公衆浴場も老朽化が著しいことから(仮称)『診療所・保健センター等』の中に公衆浴場を整備します。老人憩いの家も昭和49年に建築したもので、老朽化が著しいため解体をしますが、(仮称)『診療所・保健センター等』の中に老人クラブ等が利用できる大広間を整備します。

○保健・医療・福祉の一体化

この施設の整備により、診療所の医療と保健センターの業務が統合された建物で一体化した業務を日常的に迅速な連携の下で、在宅医療(医師の訪問医療、訪問看護)や在宅訪問(ヘルパーによる訪問介護、保健婦による家庭訪問)により、一人一人のケースに対し、様々な角度から対応することができると同時に共通する住民情報を共有することは、きめ細かなサービスを提供することにつながります。次号には、建物の基本設計の平面図を掲載する予定です。

診療所・保健センター等予想図





助役 月居勇志



町長 金澤紘一

陸別町行政機構
平成14年4月1日付機構改革に伴う役場の
人事異動後の機構をお知らせいたします。

役場では、4月1日付で機構を大きく見直しました。課を統廃合し、係制を全廃、課単位で職員全員で業務ができるスタッフ制を導入、これにより課長補佐、係長という職名が、主幹、主任主査という職名に変わりました業務毎に主任主査が業務の主担当となります。担当者はいままでの係の垣根を越え、業務に応じて、柔軟に効率よく仕事をこなしていくことができるシステムになります。

総務課



主任主査 北村正利

選挙管理委員会併任

総務担当



主事 請川義浩



主任 城真理



主任 丹崎秀幸

企画・財政室担当



主幹 芳賀均

選挙管理委員会併任



主幹 佐々木敏治

選挙管理委員会併任



課長 石山良明

選挙管理委員会書記長併任



主査技手 萩原英一



主査技手 田守博



主査技手 松村茂



主査技手 吉田勝昭



主事 瀬藤知幸



主任主査 宮崎正博



主任主査 室崎新一



臨時技手 館取佳子



主任 首藤貴美子



主査 前田もと子

「スタッフ制スタート」



主任 大山口加代



課長 横山二三紀



主幹 小西健一



参事 石川忠義



技手 岩崎仁



主任技手 長屋正史



主査技手 宮古稔



主査技手 渡邊孝義



主査技手 久江富雄



主査技手 工藤盛男

出納課

出納担当

池北三町行政事務組合派遣

環境整備課長
兼環境整備係長

事務局長
兼消防長



主査 橋本博子



主査 鈴木孝子



主任主査 澤村節子



主任 竹島美登里



主任主査 原子真智子

総合窓口・戸籍・住民基本台帳担当



主事 宮本敬



主事 渡部哲仁



主任主査 下野 聡平

税務担当



主幹 杉本武勝



課長 高木英雄

保育所長兼

町民課

保健福祉センター



次長 秋山 勝幸

在宅介護支援センター所長兼



主査技手 早坂 邦彦



主任 遠藤 克博



主任主査 空井 猛壽

国保・衛生担当



主任主査 津田 浩之

広報広聴・統計担当



臨時公務補 横山 孝枝



臨時保育士 宮崎富美子



主任 前田智恵子



主任 野尻 祐子



主任 小栗 朝子



主査 宮古 律子



主任 森下 由美

在宅介護支援センター兼 介護支援専門員



主任 前田 智美

在宅介護支援センター兼 介護支援専門員



主任主査 榎引 艶子

在宅介護支援センター兼

保健指導担当



臨時ホームヘルパー 新藤 准子

在宅介護支援センター兼 介護支援専門員



臨時ホームヘルパー 向井 典江

在宅介護支援センター兼 介護支援専門員



主任 吉田 利之



主任 佐々木美雪



主任 大西 千明



主任主査 丹野 景広

在宅介護支援センター兼

福祉・介護保険担当



主幹 早坂 政志

在宅介護支援センター兼



主幹 原子 裕志

保健センター診療所等建設担当 在宅介護支援センター兼



主任主査 吉田 功

林業振興担当



主事 本間 希



主任 浅井 士朗



主任 副島 俊樹

農業委員会 総務担当併任



主任主査 棟方 勝則

農業振興担当



主幹 野下 純一



主幹 溝淵 勝利



課長 田中 芳美

産業振興課

務のため写真省略
所長以下全担当者兼

在宅介護支援センター



保健師 徳尾 友香

建設課



技師 水間 史人



主任主査 石川 欣仁



主幹 高橋 豊



課長 森 一



技師 村田 拓也



技師 筧 伸浩



主任 津幡 恵一



主事 菅原 靖志



主任 西川 勉



主任主査 今村 保広



主任 西田 直人



主任 西田 直人



主任 西田 直人

銀河の森振興担当

商業振興担当



事務長 佐々木俊昭



副所長 高橋 邦康



所長 岩永 健志

保健福祉センター所長兼



主任 清水 光明



主任 五十嵐智幸



主任 佐藤 壽一



主任主査 朝日 大二

水道・下水道担当



技師 長井 佳介



主任主査 小栗 幹夫

建築担当



技師 橋本 慎也



技師 山崎 誠



主任
渡辺優美子



主任
中山 文子



主査
梅森 幸子



技師
齋藤 公子



技師長
飯山 秀世

医療担当



臨時技手
成田 妙子



主事
向井 啓



主任
瀧口久美子



主任
坂本 智之



主任主査
阿部 博

総務担当



看護師長
堀切美智子



次長
佐久間幹夫



教育長
佐藤 章二

教育委員会



主任
庄野 勝政

総務担当



事務局長
澤村 壽展

議会議務局



臨時医療補助員
七戸 美樹



准看護師
菅原絵美子



看護師
田守 美恵



看護師
瀧口 美紀



看護師
菊地かおり



主任
瀧澤 敦子



主任公務補
鈴木 稔

陸別中学校



主査事務補
山本 栄子



主査公務補
竹田 留夫

陸別小学校



国際交流員
ドン・マイヤー・ホッグ

国際交流員



主事
清水 遊



主事
大鳥居 仁



主任
嶋田 竜哉



主任主査
有田 勝彦

社会教育・社会体育担当



主任技手
猪狩 公教



主事
遠藤 香奈



主任主査
瀧口 和雄

管理担当



係長
佐藤嘉光

予防一係



係長以下兼務のため
写真は省略します。

消防係



係
林 嗣人
(消防係兼)



係長
高橋直人

庶務係



課長補佐
三好幸三
(消防係長兼)



課長
仲野記一

消防課



署長
飛鷹淳一

陸別消防署



事務局長
山川 隆

農業委員会



主任
瀧澤 勇二

選挙管理委員会



主査事務補
森 桂子

総務課総務
担当併任



主査
瀧澤 徹



係長
原田伸二

救急係



係
伊藤佳彦
(救急係兼)



係長
鈴木 茂

機械係



係
久保田和哉



課長補佐
竹内 勲
(警防係長兼)



課長
三浦長一

警防課



係
女川 修
(予防一係兼)



係長
大谷則雄

予防二係



係
藤本拓史
(予防二係兼)

まちの台所事情

一般会計の 執行状況

平成14年3月31日現在

【歳入】

区 分	収 入 額(円)	比 率
地方交付税金	2,930,929,000	61.60%
繰入金	365,752,360	7.69%
道支金	336,174,114	7.07%
町税	312,800,852	6.57%
使用料及び手数料	159,137,739	3.34%
諸収入	143,568,628	3.02%
国庫支出金	127,169,617	2.67%
町債	94,500,000	1.99%
地方譲与税	93,829,000	1.97%
財産収入	43,198,353	0.91%
繰越金	41,170,571	0.87%
自動車取得税交付金	39,930,000	0.84%
地方消費税交付金	32,637,000	0.69%
利子割交付金	11,989,000	0.25%
地方特例交付金	10,275,000	0.22%
寄附金	8,170,000	0.17%
分担金及び負担金	5,658,965	0.12%
交通安全対策特別交付金	865,000	0.02%
計	4,757,755,199	100.00%

【歳出】

区 分	収 入 額(円)	比 率
土木費	798,881,490	16.92%
農林水産業費	788,817,469	16.70%
総務費	740,497,022	15.68%
公民費	739,553,397	15.66%
衛生費	585,911,749	12.41%
保健費	388,948,823	8.24%
教育費	273,685,062	5.80%
消防費	194,275,543	4.11%
議会議事費	88,573,405	1.88%
商工費	85,897,149	1.82%
災害復旧費	36,881,969	0.78%
労働費	524,929	0.01%
予備費	0	0.00%
計	4,722,448,007	100.00%

町村が目的ごとに分けて管理しているため、市町村ごとに違いはありますが、一般会計は、全国的に統一されている

特別会計は、それぞれの町村が目的ごとに分けて管理しているため、市町村ごとに違いはありますが、一般会計は、全国的に統一されている

町村が目的ごとに分けて管理しているため、市町村ごとに違いはありますが、一般会計は、全国的に統一されている

町村が目的ごとに分けて管理しているため、市町村ごとに違いはありますが、一般会計は、全国的に統一されている

平成13年度財政状況

町の会計は、「一般会計」と「特別会計」に分かれています。「一般会計」は、皆さんの家庭にあてはめると、食費や光熱費など、普段の生活のなかで基本的に必要なお金と考えることができます。

「特別会計」は、食費などの普段使うお金とは別に、何か特定の目的のために使うお金と考えることができます。この特別会計は、それぞれ違う目的ごとに「国民健康保険事業勘定」、「国民健康保険直営診療施設勘定」、「簡易水道事業」、「老人保健」、「公共下水道事業」の5つに分かれています。

ルールに基づいて集計しているため、比較することによって、それぞれの市町村の台所事情がわかります。

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条第1項の規定により、平成13年度における財政事情の公表に関する文書を作成したので報告します。なお、平成14年3月31日現在の数値であるため、決算（5月31日現在）とは異なります。

■ 特別会計の執行状況

会計名	区分	予算額	収入済額(円)	支出済額(円)
			(収入率)	(支出率)
国民健康保険事業勘定		369,198,000	324,877,144	303,038,995
			88.00%	82.08%
国民健康保険直診勘定		369,773,000	337,506,006	337,653,336
			91.27%	91.31%
簡易水道		246,635,000	188,253,594	231,486,161
			76.33%	93.86%
老人保健		428,357,000	347,212,276	362,906,838
			81.06%	84.72%
公共下水道		478,582,000	337,020,246	359,991,460
			70.42%	75.22%
介護保険事業勘定		268,217,000	245,562,813	240,485,020
			91.55%	89.66%
計		2,160,762,000	1,780,432,079	1,835,561,810
			82.40%	84.95%

■ 地方債の現在高

(単位:円)

会計名	区分	平成14年 3月31日現在	平成13年 3月31日現在	増減額
一般会計		5,330,025,641	5,652,517,495	-322,491,854
国民健康保険直診勘定		44,165,465	50,330,524	-6,165,059
簡易水道		1,717,773,648	1,722,189,836	-4,416,188
公共下水道		1,071,580,866	1,000,970,021	70,610,845
計		8,163,545,620	8,426,007,876	-262,462,256

地方債は、町の借金に当たるものです。昨年の同時期に比べ、2億6,246万2,256円減っています。

町民一人当たりの借金額	平成14年3月31日現在	1,653,234
-------------	--------------	-----------

■ 基金の現在高

(単位:円)

基金名	区分	平成14年 3月31日現在	平成13年 3月31日現在	増減額
ふるさと整備基金		1,711,321,029	1,756,290,410	-44,969,381
減債基金		943,794,779	982,437,112	-38,642,333
財政調整基金		271,522,423	269,985,402	1,537,021
地域福祉基金		121,724,500	121,674,500	50,000
国保診療所建設基金		190,481,176	189,599,439	881,737
土地開発基金		68,846,000	68,846,000	0
スポーツ振興基金		52,121,648	52,121,648	0
国民健康保険基金		32,201,829	32,131,141	70,688
中山間ふるさと水と土保全基金		10,000,000	10,000,000	0
特定農山村地域活動支援事業基金		6,479,389	9,526,029	-3,046,640
産業振興基金		226,656,861	280,500,000	-53,843,139
介護保険円滑導入基金		900,024	13,024,000	-12,123,976
介護給付費準備基金		9,187,000	0	9,187,000
計		3,645,236,658	3,786,135,681	-140,899,023

基金は、町の貯金にあたるものです。昨年の同時期に比べ、1億4,089万9,023円減っています。

町民一人当たりの貯金額	平成14年3月31日現在	1,130,657
-------------	--------------	-----------

一般財源～お金の使途が特定されずに、町がどのような経費に使ってもいいお金のこと

一般的な例 地方税、地方譲与税、地方交付税、交通安全対策特別交付金、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金

特定財源～お金の使途が特定されているお金のこと

一般的な例 国庫支出金、道支出金、町債、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金のうち使途が指定されているもの

補足 どちらの性質を持ったものに「繰入金」があります。繰入金とは主に各種基金から必要なお金を使うときに用いる科目です。

その基金のうち、財政調整基金と減債基金は一般財源に分類されます。

議会費～議会を運営するため(議員報酬、議会広報発行費、調査費など)

総務費～役場全般の管理費(庁舎、財産)、町有林管理、企画関係、交通安全、交流センター管理、銀河の森管理、税務関係、戸籍関係、選挙関係、統計関係、監査委員関係など

民生費～各種福祉施設や保育所・生活扶助費・乳幼児への医療給付金など福祉のため、国民年金関係など

衛生費～予防接種や健康診断、ゴミ処理などの保健衛生・環境のためなど

労働費～労働者対策のため(振動病患者訓練、冬期技能講習、勤労者会館管理など)

農林水産業費～農林業の振興のため(農業委員会関係、農道整備、農地整備、営農用水関係、畜産関係、公共草地管理、基幹集落センター管理、農畜産物加工研修センター管理、林道整備、有害鳥獣駆除関係など)

商工費～商工関係の振興、消費者対策、観光に関すること(各種イベント)、公園管理など

土木費～道路整備、道路維持管理、橋整備、街路灯整備、公営住宅整備、公営住宅管理などのため

消防費～消防署を運営するため、災害の対策をするため

教育費～小中学校や各種スポーツ施設の建設、運営費など教育文化のため、社会教育関係、公民館管理運営のため、文化財保護のため

災害復旧費～農業施設・土木施設(道路、橋)、河川、林業施設が天災により受けた被害箇所の復旧のため

公債費～町が国などから借りたお金を返済するため

「基金」は、町の貯金にあたるものです。使う目的ごとにそれぞれ分けて貯金しています。昨年の同時期に比べ約1億4千万円減っており、町民一人あたりでは昨年同時期より2万円減り約113万円の貯金があります。

「地方債」は、町の借金にあたるものです。一般会計など4つの会計合わせて81億6千万円の借金があります。昨年の同時期に比べると2億6千万円余り減っています。

一般会計の借金の総額を、3月31日現在の人口で割った町民一人あたりの借金額は昨年同時期より約5万円減って約165万円となっています。

まちのおしらせ

INFORMATION

新規採用職員

陸別町情報公開条例第28条により、平成13年度に開示された公文書等に関する状況を公表します。



徳尾 友香 **村田 拓也** **宮本 敬**
 帯広市出身 旭川市出身 帯広市出身
 22才 30才 23才
 保健福祉センター 産業振興課 町民課
 保健指導担当 銀河の森担当 税務担当
 名古屋大学大学院修了 青山学院大学卒業
 理学博士

請求のあった公文書の名称又は内容	請求受付年月日	開示等の通知年月日	開示等を行った公文書
陸別町が借入している各金融機関毎の平成4年から12年度分の各年度の起債借入額、平成12年度現在高、返済方法、各年度毎の利子額、借入期間のわかる文章について	平成13年4月6日	平成13年4月16日	請求のあった内容を記載した公文書のコピーを交付。
長野県泰阜村在宅医療に係る視察研修の内容について	平成13年12月12日	平成13年12月13日	請求のあった視察研修に係る復命書のコピーを交付。

情報公開

町道通行止め解除のおしらせ

昨年9月の豪雨及び台風15号の影響で斗満川に架かる弥生橋が被災、約8ヶ月間通行止めになっていました。災害復旧工事が完了し、通行止めを解除しましたのでおしらせします。

通行止め解除位置図



建設課 土木・管理担当



4月からごみの分別収集が行われていますが、5月から「その他プラスチックごみ」の収集日が変更となっています。中身の見えない袋やダンボールに入っているごみは収集できませんのでご注意ください。また、ごみの収集の支障となりますので、ごみ集積場所の周囲に車等を駐車しないことと、収集日当日の朝8時までに出すようご協力をお願いします。

くらしの情報

山菜採りの事故を防ぐために

春の山菜採りのシーズンを迎えました。

毎年、残念なことに山菜採りに伴う事故が発生していますが、事故原因の多くは、山の中で方向を見失うことによるものでした。遭難などの事故を未然に防ぐため、単独行動は避け、同行者と互いの位置を確認し合う、無理な行動を控えるなど、一人ひとりが十分に気を付けて、行動しましょう。

安全な山菜採りを楽しむために、次のことに十分注意をしましょう。

- 国有林は、5月下旬までほとんどの林道は、林野火災防止のためゲートの施錠をしております。開放林道は、チラシでお知らせしておりますが、入林にあたっては、十勝東部森林管理署陸別事務所等で届出を行ってください。
- 民有地で山菜などを採取する場合は、**土地所有者に承諾を得て下さい**。また、農地に車を乗り入れることなどはほしくないようお願いします。
- たき火、タバコの吸い殻等林野火災の防止には、万全を期していただきますよう

お願いします。

○近年、熊の出没情報が多くよせられています。鈴等の携帯、単独行動を避けるなど、危険防止に努めてください。

○行き先、帰宅予定時間などを、必ず家族や知人に知らせておきましょう。

○単独で入山することはできるだけ避けましょう。

○事前に目的地の天候を確認しましょう。天候の急変にも対応できるよう雨具、防寒具などの準備も忘れずに。

○万が一迷ったら、むやみに歩き回るとは危険です。体力の消耗を抑えるなど、落ち着いて、慎重な行動をとります。また、笛やラジオ、非常食等を携帯するように心がけましょう。

○自然を大切にすることやゴミの持ち帰りなど、基本的なマナーを忘れずに守りましょう。



平成14年度調理師試験

○試験日時

8月29日(木)午後1時30分から4時まで

○試験地

帯広市(試験会場については、出願者へ受験票により通知します)

○受験資格

・学校教育法第47条に既定する者であつて、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設又は食品衛生法施行令第5条1号(飲食店営業)、第11号(魚介類販売業)若しくは第28号(そうざい製造業)に掲げる営業において平成14年5月31日までに2年以上調理の業務に従事したもののみ

○提出書類

・受験願書等については、保健所・支所で配布します。

○受験手数料 6,550円

○問い合わせ

〒080-1858 帯広市東3条南3丁目1 北海道帯広保健所健康推進課健康増進係 電話0155-12718638(内線3646)

自動車税はお早めに

自動車税は、4月1日現在で自動車をお持ちの方(陸運支局に登録されている方)に納めていただく北海道の税金です。

今年の納期限は5月31日です。

自動車税は、道路の整備など北海道が事業を行うための貴重な財源です。

自動車税の納期内の納税にご協力下さい。

納税通知書は5月10日頃発送しますので、お手元に届かない場合や納税についてご相談のある方は、十勝支庁税務部納税課までご連絡下さい。(電話 0155-12718533)



平成14年度サハリン墓参について

サハリン地域(樺太)において、物故した方々の遺族が現地を訪問して墓参を行い、併せてロシア連邦との友好親善を図るため行われます。

○実施期間

8月21日(水)～26日(月)6日間

○墓参地域

5地域(5カ所) ユジノサハリンスク(旧豊原) マカロフ(旧知取) ポロナイスク(旧敷香) スミルヌイフ(旧気屯) ポベジノ(旧古屯)

○募集人員 10名

○参加遺族の範囲

次のいずれにも該当する方(ただし、過去にこの墓参に参加した方及びその親族を除く)

1. 北海道内に居住(住民登録)されている方
2. サハリン地域(旧樺太)に埋葬又は納骨されている方の配偶者及び三親等内の親族
3. 旅行に耐えられる健康状態にある方

○問い合わせ先

北海道保健福祉部保健課調整・援護グループ

電話(011)231-4111

11内線251814

特設人權相談所が開設されます。

○日時 6月18日午後1時から午後3時まで

○場所 陸別町役場第3会議室

くわしくは、陸別町役場町民課まで



平成14年度の陸別町教職員着任式が4月4日(木)行われました。今回新しく着任した教職員は、左から、広尾町豊似中学校から転任された清原真樹子養護教諭(陸中)、芽室中学校から転任された宗形真恵教諭(陸中)、音



更町共栄中学校から転任された小島純教諭(陸中)、白老中学校から転任された武田浩慎教諭(陸小)、根室市厚床小学校から転任された服部賢一教諭(陸小)です。

先生方は、みなさん共に「精一杯がんばりますのでよろしくお願いします。」と抱負を述べていました。銀河の森天文台を見学して、「よかった」など陸別の生活を楽しんでいる先生もいました。



4月11日(木) 長年、民生委員、児童委員として社会福祉の増進に貢献され、昨年11月で退任された4人の方々に、厚生労働大臣より表彰状と記念品が、金澤町長から伝達されました。表彰者は、左から柴町佐々木 亨さん、薫別 久古善守さん、止若 西岡隆さん、林内 三品輝雄さんです。あわせて全国民生委員児童委員連合会会長からの永年勤続退任者(民生委員児童委員)に対しての表彰状も伝達されました。



陸別保育所の入所式が、4月5日(金)に行われました。お父さんお母さん方に連れられて、ひよこ組の2歳児4名、うさぎ組の3歳児16名、合わせて20名が入所しました。



陸別小学校の入学式が、4月8日(月)に行われました。6年生の工藤君、佐川さんの司会により、新1年生22名が入場、校長先生から小学校の勉強・行事や、やさしい先生方、お兄さんお姉さんに何でも相談してくださいなどのお話がありました。

午後からは、陸別中学校の入学式が、行われました。男子16名女子11名の27名が入学しました。新1年生代表に入学を認める認証が渡され、陸中の一員となりました。

校長先生からは、中学生として良い友人を作ってほしい、あいさつ・あしまつをきちんとしようなどのお話があり、生徒たちは、緊張しながら式に臨んでいました。





陸別町農業後継者ハッピープレゼントの贈呈式が、4月12日(金)に行われ、農業後継者となる、中斗満第1 佐久間智一さん、中斗満第2 伊藤耕太さんに就農奨励金が、金澤町長から贈呈されました。陸別町農業委員長、陸別町農業協同組合長から、日本の農業の重要性など期待と激励のあいさつがありました。



本別警察署では、三町シートベルト着用実践1万人署名運動を昨年12月から今年3月まで実施しました。この運動の中で交通安全意識の高揚を図るため標語を募集し、4月10日(水)に陸別駐在所で、優秀交通安全標語、福西久子さん受賞標語「愛する我が子にチャイルドシート」みどりの園通勤寮職員一同さん受賞標語「カチッと鳴る音ベルトOK」が佐々木恒雄陸別交通安全協会会長から表彰されました。

応募総数は699人で、その中から13件(本別町8件、足寄町3件、陸別町2件)が優秀標語として選ばれました。



本別警察署陸別駐在所に、武内 仁 巡査(36歳)が着任されました。武内さんは2年前札幌市から本別町に転任され、4月1日付で陸別駐在所勤務になりました。趣味は、庭いじりとアウトドア活動などで、陸別のイベントを通じて町民のみなさんとの交流を楽しみにしているとのことでした。



広報りくべつ4月号カメラスケッチでご紹介した、「りくべつうまいっしょコンテスト」の優勝者のグループ、フェルミエの会の会員のみなさんの中で、会員の羽藤眞理子さんのお名前が抜けておりました。訂正しお詫び申し上げます。

第14回オールジャパン パッチ選手権in陸別



第14回オールジャパンパッチ選手権大会が開催されました。『よみがえれ平成のガキ大将』を合言葉に、今年も道内各地から自称『元ガキ大将』が集まり、熱戦を繰り広げました。社団法人・日本玩具協会の正式公認を得たこの大会は、陸別町外からの参加も多く、道内外から熱い注目を浴びています。

昨年度の大会では、陸別町の角谷さんが、第13代名人位に輝き、そのタイトルをめくり「陸別パッチクラブ」の会員が、町外からの達人たちを迎え、地元タイトルの防衛が成るかが焦点となりました。地元の健闘もありましたが、湯浅一夫永世名人位(端野町)が参戦し第14代名人位に輝きました。成績は左下のとおりです。



名人位	湯浅一夫さん	端野町
師範位	佐藤勇さん	陸別町
師範代	空井猛寿さん	陸別町
師範代心得	高橋伸也さん	置戸町
5位	丸山大佑さん	旭川市
	三本明広さん	陸別町
	高橋重光さん	旭川市
	萩原浩志さん	陸別町

史跡ユクエピラチャン跡

発掘の整理作業

今日は先月の発掘調査の現場作業に続いて整理作業について話したいと思います。

現場作業が終わったあとの整理作業では、遺物と現場でつけた番号が分からなくならないように注意しながら作業を進めなければなりません。せつかく現場で苦労して正確に遺物を取り上げて、整理

作業の段階で番号が分からなくなってしまうと、結果的に出土遺物の情報が失われてしまうのです。それでは整理作業を順を追って説明していきましょう。

① 遺物洗い

現場で取り上げた遺物は番号札と一緒に小さなビニール袋に入れますが、まだ遺物には土が付いている状態です。雨の日に取り上げたものなどは泥だらけになっているときもあります。これを番号順に整理し（図右）、洗うことの出来るものはブラシ等を使って水で丁寧に洗います（図

中）。

② 注記

洗い終わった遺物は、番号札と一緒に乾燥させ、乾いた遺物に番号を記入していきます（図左）。これを注記作業といいます。番号はポストカードカラーを使い、米粒に数字を書くように、なるべく小さい字で書きます。

③ 台帳作成

遺物洗いや注記と平行して遺物番号から出土位置や遺物の種類などが分かるように台帳を作成します。そしてどの調査区から何点出土したのか、どんな遺物が何点出土したのかなどを整理していきます。

④ 復元・接合

注記の作業が終わると、番号札がなくても遺物番号が分かる状態になります。そうすると似たような土器のかけらを集めてくつつくものを探して土器を復元していきます。同じように石器なども接合するものを探します。

⑤ 実測・図面整理

復元された土器や主要な遺物は正確に図面します。また台帳をもとに遺物の出土状況を示す図を作成したり、現場で記録した遺構や土層断面の図面などを整理します。

⑥ 報告書の作成・発行

このような作業を経て、最終的に発掘調査報告書が作成

され、発行されます。以前にも触れましたが、発掘が行われた箇所を正確に元あった状態に戻す事は不可能なことです。つまり遺跡の発掘＝遺跡の破壊であるということをお忘れはいけません。発掘が行われても報告書による調査結果の公表がされなければ、ただ遺跡を壊すことと同じ事になってしまわないで

このことから、現場だけでなく整理作業も非常に重要なことは言うまでもありません。



公民館～図書室だより～図書の紹介

* 一般図書 *

- 路に落ちてた月.....ビートたけし
- 僕の足りないもの.....J|J|
- 松本裁判.....松 本人 志
- 不肖の息子.....森 下 賢 一
- 朝2時起きで、何でもできる!.....枝 廣 淳 子
- Sの誘惑.....ロ-ラ-リーズ
- いちばんわかりやすいペイオフ100問100答...海江田万里
- 秘密の花園.....三 浦 しをん
- あかんべえ.....宮 部 みゆき
- 男を理解できない女 女がわからない男.....樺 旦 純

* 児童図書 *

- 救われた団地犬 ダン.....関 朝 之
- 天使の人形.....ジェリー・ブレッドソー
- いつもお兄ちゃんがいた.....アラン・アルバーグ
- 大きな森のおばあちゃん.....天 外 伺 朗
- 父と娘の日本横断300km自転車の旅.....山 口 理

年に一度の人事異動

Don Myshuuzo

毎年年度末から年度始めに、職員が新しい職場に移る、いわゆる人事異動があります。日本では、4月1日が

異動した学校の先生と町職員の新しい仕事のはじまりとなります。年度末は、私にとつてストレスが多く、ハラハラする時期なのです。それは何人かの先生たちとその家族が陸別を後にして他の市や町村で働くことが分かった時はとても悲しくなるからです。彼らはより大きな町にす

ドンのコラム

み、よりよい教育環境で働くのかも知れません。でももし彼らにとつて陸別から転勤することが、彼らの教育と生活環境の改善につながるのであれば、私は嬉しく思います。彼らの新しい学校での活躍と幸福を祈るばかりです。それでも、彼らに「さようなら」といわなければならぬのは、大きなものを失ったように感じます。

役場の中にも人事異動はあります。それは職員が新しい部署に行くことと同時に昇進も意味します。私の仲間が教育委員会を去り、新しい部署に行かなければならない時は、それもまた悲しい気持ちになります。仲間が他の仕事を

をする機会が与えられ、新しい部署ですばらしい仕事をすることは嬉しい限りです。また、教育委員会に異動して、新しい職員は才能があり、献身的で、すぐ私の友だちになったり仲間となることでしょう。

職員が異動するという日本のシステムは、カナダのシステムとは全く違います。カナダの学校や公的機関では、特定の専門知識を持っている先生や職員は、一生その職場で働いています。新しい仕事をするために専門知識や技能を持ち合わせていない職場環境に職員を置くシステムは全くありません。ですから、新しい仕事に関する知識や技能を学ぶ必要は全くないので、私は日本の職場のシステムによって日本には、もっと発展しなければならぬという風潮があり、先生や職員に多くの新しい分野で彼らの技能を広げようとしているのでしよう。確かにこのようなシステムにはメリットはあります。でも、それは私にとつては身近に感じないシステムで、毎年たくさんの人たちが異動することには未だに慣れていません。

ほんばつから

このコーナーでは、足寄町、本別町それぞれの町の情報を掲載しています。

第44回本別山溪つつじ祭り

日時 5月12日(日)午前10時開会 小雨決行
場所 本別公園
内容 今年もちびっこゲーム大会やジャンボ義経鍋など、盛りだくさんの催しが開催されます。

お問い合わせ

本別町役場地域振興課観光係
電話 2-2141 内線225

資料館企画展覧会

「五味和男・私の好きな本別」

6月3日-7月3日
水彩画家・五味和男さんの作品をお楽しみください。
入場無料

図書館講座

「心豊かに一読み聞かせ講座」

5月31日(金)午後6時30分
講師 読み聞かせ指導者 梶沢弘子さん
絵本とのふれあい、人とのふれあいを大切にするための技術を指導していただきます。

あしよるから

第21回足寄ふるさと花まつり

日時 5月26日(日)午前10時~
場所 足寄町里美が丘公園(雨天の場合はあしよる銀河ホール21)
内容 吹奏楽演奏・雌阿寒太鼓演奏・カマス挙げ大会 子どもフェスティバル・YOSAKOIソーラン、歌謡ショー (STVラジオ公開生放送
-出演 高山巖、林あさ美)
餅まきなどイベント盛りだくさん
※特産品販売・町内業者出店の売店コーナーもあります。

お問い合わせ

足寄町役場企画観光課観光係
電話 5-2141 内線306

SPORTS topics

野外スポーツ施設 オープン

町内の野外スポーツ施設が次のとおりオープンしています。
施設ごとの利用心得とマナーを守り、楽しくご利用下さい。

施設名	開放期間	開放時間帯
わかばパークゴルフ場 (リーチハウスの開放)	平成14年4月27日(金)~11月4日(月) *団体利用者は申請が必要です。	午前6時~午後6時 午前8時~午後6時
野外活動施設	平成14年5月1日(火)~10月31日(木) *利用者は必ず申請が必要です。	午前10時~午後9時
ソフト球場	平成14年5月1日(火)~10月31日(木) *団体利用者は申請が必要です。	午前5時~午後9時
テニスコート	平成14年5月1日(火)~10月31日(木) *団体利用者は申請が必要です。	午前5時~午後9時
町民野球場	平成14年5月1日(火)~10月31日(木) *団体利用者は申請が必要です。	午前5時~午後8時
サッカー場	平成14年5月1日(火)~10月31日(木) *団体利用者は申請が必要です。	午前5時~午後8時

上記の予約、申請等は教育委員会社会体育担当(7-2123)までご連絡ください。

◎利用者のみなさまにお知らせ

本年度より各体育施設にゴミ箱、灰皿を設置いたしませんので、各自でゴミ等の持ち帰りにご協力下さい。特にタバコの灰殻については、携帯灰皿を持参するなどしていただき、場内に投げ捨てをしないようご協力下さい。

コミュニティ助成金で カローリング用具を購入

教育委員会では、このほど財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、カローリング用具を購入しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

スポーツセンターでは、レクリエーション、各事業の際にもカローリングをご利用することができます。また自治会、団体、職場等への貸出しもいたしますのでご利用ください。

今回の購入でより一層コミュニティ活動が充実されることが期待されます。



2002陸別オーロラ杯ミニバレー交流会大会

4月14日(日)陸別町体育連盟主催により「2002陸別オーロラ杯ミニバレー交流会」が開催されました。十勝、網走管内から33チーム132人が参加し熱戦がくりひろげられました。
成績は次のとおり
優勝 花鳥風月(足寄町) / 準優勝 TEA M庄三(湧別町) / 3位 明球会(足寄町) / 40歳以上の部



優勝 EXCEL(湧別町) / 準優勝 スターライト(上士幌町) / 3位 チューリップA(上湧別町)

体育施設利用時間帯のお知らせ

※都合により使用団体の変更あり

(団体利用には事前に申請が必要です。)

平成14年度

	スポーツセンター				陸中体育館
	10時~12時	13時~17時	17時~19時	19時~21時30分	19時~21時30分
月曜日	休館	休館	空手道少年団	エアロビクス同好会	ミニバレー協会
火曜日		テニボン愛好会	バドミントン少年団	剣道少年団	バドミントン協会 白樺スポーツクラブ
水曜日			バドミントン少年団	フィットネス教室	ミニバレー協会
木曜日			空手道少年団	スケート少年団	フットサル愛好会
金曜日		テニボン愛好会	剣道少年団	バスケットボール愛好会	バドミントン協会 白樺スポーツクラブ
土曜日	バドミントン少年団	一般開放	休館	休館	休館
日曜日	一般開放	一般開放	休館	休館	休館

◎土曜日午後の一般開放が毎週利用できることとなりました。
◎スポーツセンター、陸中体育館とも今年度よりゴミ箱、灰皿を設置していませんので、ゴミ等の持ち帰りにご協力下さい。

5月・6月の予定

健康コーナー 46

骨粗鬆症について

骨粗鬆症については最近、多くのテレビや健康雑誌などで取り上げられており、もうご存じの方も多いと思います。

骨粗鬆症は骨が隙間だらけになつた病気で、骨からカルシウムが抜けることによつて隙間ができ、骨の量が減つて、弱くなり骨折の危険が高まります。

女性は男性に比べて骨が細い、妊娠・出産によつてカルシウムを使う、女性ホルモンとの関係などで圧倒的に骨粗鬆症になる確率が高まります。

生活の中で心掛けることは、バランスの良い食事をとる(ご飯やパン、魚や肉や豆腐、野菜を組合せて食べる)、特にカルシウムをとる(干しエビ、乳製品、豆製品、海藻類、野菜、ごまに多い)、カルシウムを効率良くとるためにはビタミンDもとる(干し椎茸、いわし)、そして適度な運動です。

骨粗鬆症と女性の生活習慣で気になるのは、喫煙率や飲酒量が近年、増加していることです。喫煙はカルシウムの吸収を悪くし、アルコールは排泄を促しています。

もう一つは、女性の骨格は15歳6ヶ月で完成するといわれていますが、その時期にダイエットに励み偏った食事をする人が多いことです。

自分の将来を考えて、今の生活を見直してみましよう。

- 5月 14日 お元気サロン 教室
- 15日 フィットネス アップ教室
- 20日 ツェン接種 ネス教室
- 21日 ツェン接種 ネス教室
- 22日 ツェン接種 ネス教室
- 23日 BCG接種 ネス教室
- 27日 保育所歯磨き教室
- シエイブアップ教室
- 28日 保育所検診
- お元気サロン
- 29日 麻疹予防接種
- フィットネス 教室
- 30日 妊婦・乳幼児相談
- 31日 骨粗鬆症検診
- 6月 3日 健康相談(市街)
- シエイブアップ教室
- 4日 お元気サロン
- 5日 3歳児・1歳児6ヶ月児健康検査教室
- 10日 保育所歯磨き教室
- シエイブアップ教室
- 11日 お元気サロン
- 12日 フィットネス 教室
- 13日 精神保健相談
- (保健所本別支所)

健康づくりの足あと

3月 4日	健康相談(市街)	13名
5日	シエイブアップ教室	13名
6日	リハビリ教室	2名
8日	冬期運動講座	27名
8日	献血	43名
11日	デイ・ケア	7名
12日	シエイブアップ教室	13名
13日	リハビリ教室	5名
14日	冬期運動講座	21名
18日	保育所歯磨き教室	93名
19日	子宮がん検診	83名
20日	シエイブアップ教室	13名
25日	3混予防接種	21名
26日	冬期運動講座	13名
27日	シエイブアップ教室	13名
28日	リハビリ教室	7名
	冬期運動講座	13名
	乳幼児相談	8名

冬期運動講座

3月水曜日、4回コースで冬期運動講座が開催されました。日頃の運動不足を解消しようとして約30名の申込みがありました。健康運動実践指導者のリードのもと、軽いエアロビクスで汗を流しました。これを機会に運動に親しみたいという声を聞きました。



健康三三知識

「らっくくらぶ」に参加してみませんか。

らっくくらぶはお子さんに遊ぶ場所を提供する目的で結成された有志の育児サークルです。月2回活動しています。子供同士を遊ばせたい、交流を持ちたい、気分転換したいなどお考えの方は一度、参加してみませんか。

日程 4月から10月までは第2火曜日と乳児相談のある木曜日、11月3月までは第2・第4火曜日(乳幼児相談はくらしのカレンダーでお確かめ下さい)10時~11時30分

場所 新町児童館

連絡先 有田 713326
滝口 712618

一ひとこと

ゴミの17項目分別が始まりはや1ヶ月余り。振り返れば4月は分別方法の本と首っ引きでゴミを捨てていた。(今でもそうであるが)初めてゴミを捨てる日の朝「本当にこれでいいんだよね」と自問自答しながらゴミ収集場へ行つた。近所の方もゴミ出しに来ていたので一緒に確認してもらった。仕事に行つてから「私のゴミ持っていってくれませんか」と思い、帰ってから収集場を見るとゴミはなかったのやと安心した。皆さんはどうでしたか。

(前田)

〈4月26日現在コテージ予約状況〉

※予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認ください。

5月	コテージ	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金							
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	6人用	△	●	●	●	●	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	
	10人用	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL7-4040 FAX7-4041)

6月	コテージ	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日							
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	6人用	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
	10人用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

善意に深く感謝いたします

陸別町社会福祉協議会のボランティアセンター(愛情銀行)へ寄せられたご寄附です。『社協だより“ふれあいネットワークりくべつ”』発行の際に掲載していますが、時期が遅くなってしまうこともあり、この場を借りて皆様の善意に感謝申し上げます。

平成14年3月19日～平成14年4月18日

住所	氏名	金額	指定先	内容
陸別町	匿名	50,000	社会福祉協議会	福祉に
緑町	沼澤鉄蔵	50,000	社会福祉協議会	妻の逝去に際して
		50,000	陸別老人クラブ	
帯広市柏林台東町3-31 藤寿会 会主 藤間紀代澄		50,000	社会福祉協議会	福祉に

(敬称略)

町の人口・世帯数

14.3.31 (カッコ内)
は前月比

人口	3,224人(-29)
男	1,583人(-19)
女	1,641人(-10)

世帯数 1,459戸(-8)

友好町民 H14.4.30現在

196人

ホームページアドレス

<http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/>

ご寄付ありがとうございます。
◎陸別町共栄第2市橋純一さんから診療所建設資金として30万円が寄付されました。
◎本別町上本別 株式会社十勝測量設計社さんから公民館図書購入資金として5万円が寄付されました。

ご厚意

町民植樹祭

26日(日)

弥生町有林 8:45~11:00

※詳しくは回覧等でご確認ください。

(東雲純一さん
三田村加奈さん
3・25
札幌市上

けっこん

江下泰子さん
70歳4・17元町

藤田政芳さん
81歳4・15共栄第1町

木村義雄さん
81歳4・2栄町

沼澤澄子さん
67歳3・27緑町

おくやみ

林 まなかさん
4・17 嗣人新町2区

本間恵斗さん
4・1 さより緑町

うぶごえ

町民のうぶごえ